

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
病態解析診断学における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年07月23日

小児内視鏡生検材料による相対的正常消化管粘膜の組織像についての研究

に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4810
研究課題名	小児内視鏡生検材料による相対的正常消化管粘膜の組織像についての研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 臨床検査部
研究責任者(職名)	岩谷 舞(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年7月22日(3年間)
研究の意義、目的	日本人小児の消化管粘膜の正常な組織像を把握する事で、診断がより正確になる可能性があります。
対象となる患者さん	2017年1月1日から2019年6月30日の期間に信州大学小児科で内視鏡による消化管生検を受けた方
利用する診療記録／検体	臨床経過、症状や内服歴、病理標本での炎症の程度など
研究方法	臨床症状と病理スライドとの対比を行い、小児消化管粘膜の正常組織像を明らかとします。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩谷舞(臨床検査部 助教) 電話: 0263-37-2805

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。